

# 森林・山村地域振興対策

【令和6年度予算概算決定額 951,912 (1,140,694) 千円】

### <対策のポイント>

里山林の継続的な保安全管理や利用等の協働活動、国民の幅広い参画による森林づくり、新たな森林空間利用の創出に向けた取組の実施や環境整備、森林整備を通じて「山の炭素吸収」を拡大する自治体の取組を企業等が応援する仕組みの整備や森林由来J-クレジットの創出・活用に向けた取組を推進します。

### <事業目標>

- 地域外からの活動参加者数（関係人口を含めた活動への参加者数）が増加した活動組織の割合を毎年度増加
- 国民参加による植樹の推進（1億本 [令和12年度まで]）
- 新たな森林空間利用に関心のある企業等（382企業等 [令和4年度末時点] → 610企業等 [令和8年度まで]）
- 森林管理プロジェクトのクレジット認証量の拡大（12.9万CO2t [令和4年度まで] → 120万CO2t [令和12年度まで]）

### <事業の内容>

- 1. 森林・山村多面的機能発揮対策** 851,082千円  
地域住民や地域外関係者等による活動組織が実施する森林の保安全管理、森林資源の活用を図る取組等を支援します。
- 2. 国民参加の植樹等の推進** 55,551千円  
全国植樹祭等の全国規模の緑化行事の開催や、森林づくりに参画を希望する企業等と植栽場所のコーディネートを行うサポート体制構築等を支援します。
- 3. 新たな森林空間利用創出対策** 34,279千円  
健康づくりに関心がある企業等に対する森林空間利用のニーズ調査やマッチング機会創出、「日本美しい森 お薦め国有林」の観光利用を推進するための環境整備等を実施します。
- 4. 山の炭素吸収応援プロジェクト** 11,000千円  
企業等との連携による「山の炭素吸収」拡大に向けた取組応援サイトの整備や、森林由来J-クレジットの創出・活用の拡大に向けた需要側への普及啓発等の取組を実施します。

### <事業イメージ>

**里山の保安全管理**

**森林・山村多面的機能発揮対策**



地域住民や地域外関係者等による里山林の機能維持等

**「森林づくり」意識の醸成**

**国民参加の植樹等の推進**



全国規模の緑化行事の開催、企業等と植栽場所のコーディネート等

新たな森林空間利用の創出

**新たな森林空間利用創出対策**



森林空間利用のニーズ調査とマッチング機会創出

**「日本美しい森 お薦め国有林」の環境整備など**



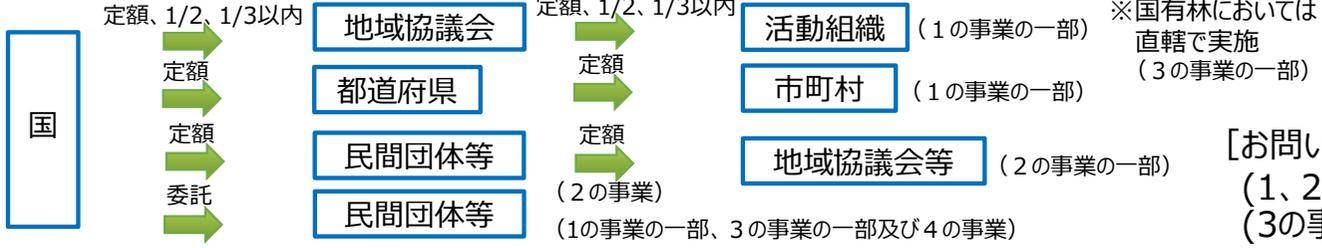
多言語案内標識の整備

森林由来J-クレジットの利用拡大

**山の炭素吸収応援プロジェクト**

自治体等による取組を応援するサイトの整備、J-クレジットの創出・活用の拡大に向けた需要家への普及啓発など

### <事業の流れ>



都市部の企業や国民の山村地域への関わり増加 (関係人口や投資の増大)

森林の多面的機能の発揮、山村集落の維持活性化

【お問い合わせ先】

- (1、2、3(一部)、4の事業) 林野庁森林利用課 (03-3502-0048)
- (3の事業の一部) 林野庁経営企画課 (03-6744-2321)

# 森林・山村多面的機能発揮対策（継続）

【令和6年度予算概算決定額 851,082（1,020,025）千円】

### <対策のポイント>

森林の多面的機能の発揮とともに、関係人口の創出を通じた山村地域のコミュニティの維持・活性化を図るため、**地域住民や地域外関係者等から構成される活動組織が実施する森林の保安全管理、森林資源の活用を図る取組等を支援**します。

### <事業目標>

- 各支援メニューごとに設定された森林の多面的機能の発揮に関する目標を達成した活動組織の割合（8割 [令和8年度まで]）
- 地域外からの活動参加者数（関係人口を含めた活動への参加者数）が増加した活動組織の割合を毎年度増加

### <事業の内容>

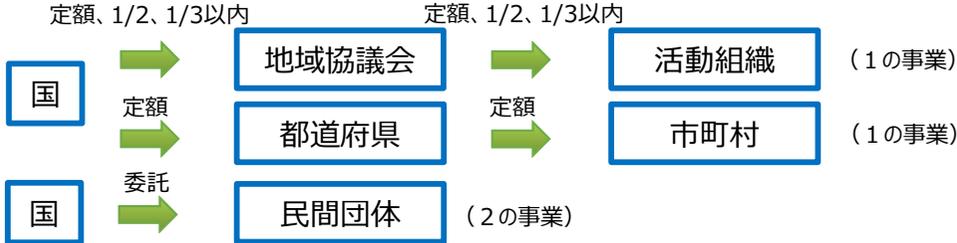
#### 1. 森林・山村多面的機能発揮対策交付金 **840,000 千円**

- ① 地域住民や地域外関係者（関係人口）等による3名以上で構成する**活動組織が実施する里山林の保全、森林資源の利活用等の取組を支援**します。
- ② 里山林の保全等（メインメニュー）の活動に組み合わせて実施する、**路網の補修、関係人口の創出・維持等の活動（サイドメニュー）**を支援します。

#### 2. 森林・山村多面的機能発揮対策評価検証事業 **11,082 千円**

- ① 森林・山村多面的機能発揮対策交付金による**活動の成果を評価・検証**します。
- ② 地域協議会、活動組織を集めた**活動内容の報告・意見交換会等を開催**します。

### <事業の流れ>



### <事業イメージ>

#### 森林・山村多面的機能発揮対策交付金

##### ①メインメニュー

地域環境保全タイプ	森林資源利用タイプ
 <p>里山林の機能を維持するための活動 最大12万円/ha</p>	 <p>侵入竹の伐採・除去活動 最大28.5万円/ha</p>
 <p>しいたけ原木などとして利用するための伐採活動 最大12万円/ha</p>	

##### ②サイドメニュー（メインメニューと組み合わせて実施）

サイドメニュー

- ・路網の補修・機能強化等
- ・関係人口の創出・維持等の活動
- ・機材及び資材の整備

地域協議会  
都道府県・市町村  
・活動組織への支援等

↑ 自ら設定する成果目標に基づき活動組織が事業の自己評価（モニタリング調査等）を実施 ↓

**評価検証事業**

- ・活動の成果の評価・検証（モニタリング調査の分析等を含む）
- ・地域協議会、活動組織を集めた報告・意見交換会等

# 国民参加の植樹等の推進（継続）

【令和6年度予算概算決定額 55,551（56,112）千円】

### <対策のポイント>

森林の多面的機能の発揮と山村地域の活性化を通じ、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けた取組を進めていくため、国民の幅広い参画による植樹等の森林づくりについて**企業や森林ボランティア団体等とのマッチングやコーディネート、全国規模の緑化運動等への支援を実施**します。

### <事業目標>

- 森林ボランティア団体数（4,582団体 [令和7年度まで]）

## <事業の内容>

### 1. 国民参加による植樹等の推進対策 24,077千円

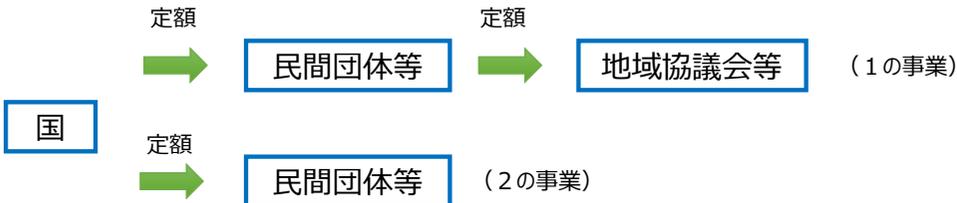
植樹等の森林づくりを国民運動として展開するため、官民連携により、森林づくりを行いたい企業とボランティア団体等のマッチングや植栽場所のコーディネート等を行うサポート体制の構築に向けた取組を支援します。

### 2. 全国規模の緑化運動の促進 31,474千円

国民参加の森林づくりを推進するため、国土緑化運動の中心的な役割を果たす全国植樹祭等の開催を通じて、緑化や森林・林業に対する国民の理解醸成を図ります。

- ① 全国植樹祭、全国育樹祭、みどりの感謝祭等の全国規模の緑化行事の開催を支援します。
- ② 全国規模の緑化行事を効果的に行うための関連イベント等の実施等を支援します。

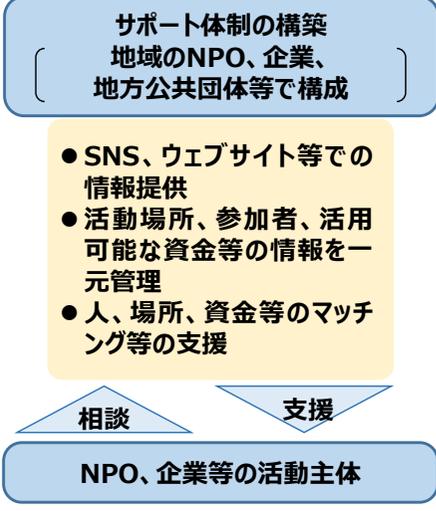
### <事業の流れ>



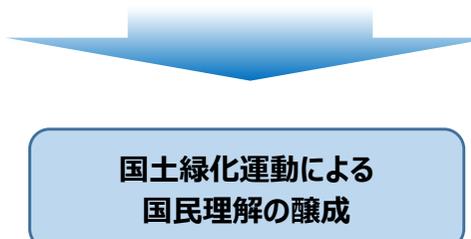
## <事業イメージ>

### 国民参加による植樹等の推進対策

民間企業、ボランティア団体、行政等の多様な主体が参画し、企業、ボランティア団体等のマッチング、植栽場所のコーディネート等を行うサポート体制の構築を支援。  
あわせて、地域間連携等に向けたネットワーク化、課題解決に向けた助言等を通じた支援を実施。



### 全国規模の緑化運動の促進



# 新たな森林空間利用創出対策（継続）

【令和6年度予算概算決定額 34,279（35,557）千円】

## <対策のポイント>

山村地域やその住民と継続的かつ多様に関わる「関係人口」を拡大させていくため、都市住民も含めWell-Beingの向上につながる**森林コンテンツの育成・普及に向けた取組**や、「**日本美しい森 お薦め国有林**」の**重点的な環境整備等**を行います。

## <事業目標>

- 新たな森林空間利用に関心のある企業等（382団体等 [令和4年度末時点] → 610団体等 [令和8年度まで]）
- 重点整備された「日本美しい森 お薦め国有林（レクリエーションの森）」の利用者数（平成29年度比50%以上増 [令和6年度まで]）

## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 1. 森林コンテンツ育成・普及対策

10,000千円

健康づくり、人材育成等に関心のある企業等による森林空間利用の拡大を図るため、森林空間を活用した癒やしや健康づくりのプログラムなどの森林コンテンツの複合化・上質化に山村地域が取り組めるよう、**企業等に対するニーズ調査やマッチング機会の創出**を実施。

### 2. 森林景観を活かした観光資源の整備事業

24,279千円

「日本美しい森 お薦め国有林」において、外国人旅行者を含めた観光利用を推進するため**重点的な環境整備等**を実施します。

- ① 多言語による情報発信や木道整備等の実施
- ② 安全に利用できるための通話可能エリアマップ等の整備
- ③ 「新たな日常」を見据えたワーケーション環境の整備等

※環境省との連携強化（R3.4.28両大臣による公表）を契機に更なる利用推進を図るための環境整備等を実施

## <事業の流れ>



※国有林においては、直轄で実施

### 森林コンテンツ育成・普及対策

#### 森林空間利用等のニーズ調査

- ・社員の健康づくりに新しい取組がしたい
- ・社員研修をより効果的に実施したい



#### マッチング機会の創出



### 森林景観を活かした観光資源の整備事業



## Well-Beingの向上、関係人口の拡大

[お問い合わせ先] (1の事業) 林野庁森林利用課 (03-3502-0048)  
 (2の事業) 経営企画課 (03-6744-2323)

# 山の炭素吸収応援プロジェクト（組替新規）

【令和6年度予算概算決定額 11,000（29,000）千円】

## <対策のポイント>

企業等との連携による森林吸収量「山の炭素吸収」の拡大に向けた森林整備を推進しようとする取組に関する情報の集約化を進めるとともに、森林由来J-クレジットの創出・活用を促進し、都市部の企業等の参画を得ながら、森林の多面的機能の発揮と山村地域の活性化を図ります。

## <事業目標>

- 森林管理プロジェクトのクレジット認証量の拡大（12.9万CO2t [令和4年度まで] →120万CO2t [令和12年度まで]）
- 森林吸収系クレジットの創出側・需要側の増加と連携強化

## <事業の内容>

### <事業内容>

#### 1. 山の炭素吸収応援に向けた情報提供

企業等との連携による「山の炭素吸収」の取組を推進する自治体等を応援するサイトを通じて、カーボンニュートラル実現への貢献に向けて森林整備への支援を行う企業・団体等に対する情報提供を実施します。

#### 2. 森林由来J-クレジットの創出・活用の促進

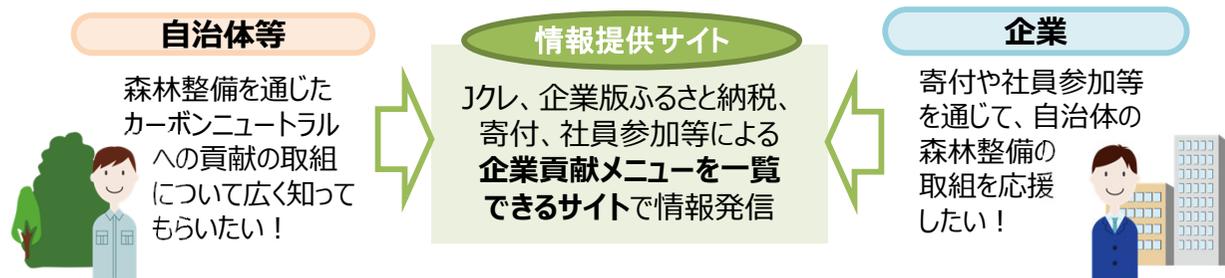
森林由来J-クレジットの排出削減証書としての価値に加え**非炭素プレミアム価値（生物多様性等）を訴求するための手引きを作成**し、GXの一環として森林由来J-クレジットを活用したオフセット活動、社会貢献活動、サプライチェーンのグリーン化の推進・普及を図ります。

### <事業の流れ>



## <事業イメージ>

### 山の炭素吸収応援に向けた情報提供



### 森林由来J-クレジットの創出・活用の促進

GXのためのクレジットの活用促進を図る上で、オフセット需要者が森林由来クレジットを選択するための動機付けが重要

- 森林由来J-クレジットの訴求点（生物多様性等プレミアム価値）をまとめた手引きを作成
- 手引きの普及を含めた、J-クレジット制度の普及啓発を実施



【訴求点の例】  
生物多様性や水源涵養等への貢献、地域の森林環境保全への貢献、サプライチェーンのグリーン化